

## 第6章

# こども・若者と子育て当事者にやさしい 社会づくり

少子化・核家族化、地域のつながりの希薄化など、こども・若者や家庭を取り巻く環境が変化する中、こども・若者自身のみならず、保護者等の子育て当事者が経済的な不安や孤立感を抱いたり、仕事との両立などに悩むことなく活躍できることは、幸せな暮らしのために重要です。

第6章では、公的支援のみならず、地域全体でもこども・若者、子育て当事者を支えていくという考え方に基づいた取り組みをまとめます。

- 1 子育てや教育に関する経済的負担の軽減
- 2 地域子育て支援・家庭教育支援
- 3 共働き・共育ての推進
- 4 ひとり親家庭への支援
- 5 地域力をいかしたこども・若者への支援



# 1 子育てや教育に関する経済的負担の軽減

## 現状と課題

- 2025年（令和7年）10月分の消費者物価指数の総合指数は2020年（令和2年）を100として112.8となっており、12.8%上昇しています<sup>29</sup>。物価高騰が家計を圧迫する中で、安心して子育てができるように支援することが求められます。
- こども・若者アンケートの結果では、悩みや心配ごとで一番多かった回答が「お金のこと」でした。また、「こどもを欲しいという気持ちがない」と回答した人の理由（複数回答）で多かったのは、「現在の収入では経済的に難しいから」が46.8%と最も多く、次いで「育児にかかる費用が心配だから」および「将来の教育費が心配だから」が44.9%となっており、出産や育児、こどもの教育にかかる費用の負担感を減らしていくことは重要です。

## 施策の方向

### 子どもの医療費の助成

こどもの保健の向上と福祉の増進のため、0歳から高校生年代までのこどもに係る医療費の一部を助成します。

### 保育料の軽減

国の保育料無償化対象外となる2歳児以下を対象として、保育料の軽減を実施します。

### 給食費の無償化

国からの支援に加えて、支援対象外の市立中学校の学校給食費についても、市独自の施策として無償化します。

## 具体的な取り組み

### 児童手当

- 1 ➤ 家庭における生活の安定と次代を担う児童のすこやかな成長を支援するため、高校生年代までの児童を養育している保護者等に手当を支給します。

こども家庭課

### 子どもの医療費助成制度

- 2 ➤ こどもの保健の向上と福祉の増進のため、0歳から高校生年代までのこどもに係る医療費の一部を現物給付により助成します。

こども家庭課

29 総務省「2020年基準消費者物価指数全国2025年（令和7年）10月分」。

## 児童の心臓病医療費の助成

- 3 ▶ 児童の心臓病に係る医療費の一部を助成します。

こども家庭課

## 保育料の軽減

- 4 ▶ 2歳児以下は保育料無償化対象外のため、2歳児以下を対象として実施します。  
▶ 国の基準よりも多子判定の範囲を拡充し、保育料の軽減を継続します。

児童保育課

## 妊婦のための支援給付事業

- 5 ▶ 全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、給付金の支給により経済的な負担軽減を図ります。  
▶ 妊婦との面談を行い、妊娠期から心身の状況や環境等を把握し、切れ目のない支援につなげます。

健康増進課

## 給食費の無償化

- 6 ▶ 子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、国からの支援を活用し、市立小学校に通学している児童の学校給食費を無償化します。加えて、支援対象外の市立中学校の学校給食費についても、市独自の施策として無償化します。  
▶ 唐津市立小・中学校に通学しており、アレルギー等の理由により市が提供する学校給食を食べることができず、代替となる弁当等を持参している児童・生徒については、学校給食費相当額を助成します。

学校給食課

## 公営住宅における多子世帯への優遇措置

- 7 ▶ 公営住宅は、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、その居住の安定を目的としています。  
▶ 18歳未満の子が3名以上いる多子世帯には優遇措置（抽選回数2回）を実施します。

建築住宅課

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

資料

## 2 地域子育て支援・家庭教育支援

### 現状と課題

- 核家族化の進行、共働き家庭の増加など、ライフスタイルの変化に伴い、共助として重要である地域コミュニティの創出・持続が難しくなっています。子どもや若者を家庭と地域が一緒になって育て、見守り、支援していく地域コミュニティのあり方を考え、維持していくことが重要です。
- 子育てに関する支援は多くありますが、情報を伝えていくことが課題としてあげられます。令和6年の保護者アンケートによる地域の子育て支援事業の利用状況では、事業それぞれで約2～5割程度の人が「その事業を知らない」と回答しています<sup>30</sup>。

### 子育て相談の実施

こども家庭センターおよび子育て支援センターで相談、情報提供等を行います。

### 地域の力による子育て支援

世代間の交流や多様な人間関係とのかかわり合いを充実させ、地域の子育て力の向上に努めます。

### 施策の方向

#### 家庭教育の充実

家庭教育力の必要性を啓発するとともに、家庭教育講座を通じ、家庭教育力の向上を目指します。

#### 子育て情報の発信

様々なメディアや媒体を活用した効果的な情報発信を行い、支援を必要とする子育て家庭が情報を受け取りやすい環境づくりに努めます。



30 「第三期唐津市子ども・子育て支援事業計画」 p45(地域の子育て支援事業の利用状況)。

具体的な取り組み

1	<p>子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 就学前児童の一時預かり事業、延長保育、休日保育、病児保育などを充実させます。</li> <li>➤ 放課後児童クラブの環境整備を進めます。</li> <li>➤ 私立の保育所、認定こども園等の老朽化に伴う施設改修の補助を行い、園児の安全性を確保し保育環境を充実させます。</li> <li>➤ 多様な働き方に対応した保育情報を提供するなど育児相談を充実させます。</li> <li>➤ NPO法人唐津市子育て支援情報センターなどをはじめ、育児支援にかかわる団体への支援を充実させます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">児童保育課</p>
2	<p>発達子育て相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ こどもの発達に関して、専門職種（言語聴覚士、臨床心理士、保健師等）による相談支援を行います。</li> </ul> <p style="text-align: right;">健康増進課</p>
3	<p>利用者支援事業（基本型・こども家庭センター型）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 利用者支援（基本型・こども家庭センター型）として、子育てに必要な支援を選択し、利用できるように、情報の提供や相談・援助等を実施します。</li> </ul> <p style="text-align: right;">児童保育課／こども家庭センター</p>
4	<p>児童家庭支援センター（県事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 児童に関する家庭や地域の相談のうち、専門的な知識や技術を必要とする場合に助言を行うとともに、市町村に対しても技術的助言その他必要な援助を行い、地域の児童や家庭の福祉向上を図ります。</li> </ul> <p style="text-align: right;">佐賀県</p>
5	<p>地域子育て支援拠点事業（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供等を行います。</li> <li>➤ 市報等により、園等での実施スケジュールについて周知します。</li> </ul> <p style="text-align: right;">児童保育課</p>



## 母子保健推進員の活動事業（再掲）

6

- こどもたちが心身ともにすこやかに成長できるよう、地域住民の自主的な地域活動組織を育成し、地域の母子保健の向上を目指します。
- 地域に密着した活動により母子保健の向上に努めます。

健康増進課

## ファミリー・サポート・センター事業（ラビットくん）

7

- 子育て緊急サポートセンター「ラビットくん」において、こどもの預かり等の援助を受けることを希望する人（利用会員）と援助を行うことを希望する人（協力会員）との相互援助活動に関する連絡、調整を行います。
- 子育て緊急サポートセンターのサポーター養成講座を実施します。

児童保育課

## 家庭教育の充実

8

- 家庭教育講座（読書活動等）を通じ、家庭教育力の向上を目指します。
- 学校やPTAが中心となり講演会を開催し、家庭教育力の必要性を啓発します。

学校教育課／生涯学習文化財課

## 子育て支援に関するわかりやすい情報発信

9

- 市ホームページの子育て支援に関する特設サイトで、子育て支援に関するわかりやすい情報発信を行います。
- 電子母子手帳（からつっこアプリ）やパンフレットなどで、子育て情報を提供します。
- 市ホームページに外国人の方それぞれの母国語に翻訳しやすいやさしい日本語のページを設けるなど、多文化共生を意識した情報提供を行います。

関係各課

## 子育てガイドブック

10

- 本市における子育て支援事業を掲載した子育てのための支援ガイドブックを作成し配付します。
- 妊娠届・転入や出生届の際に、児童の保護者へ配付することで、子育て支援事業の周知を行うとともに、読みやすい誌面づくりと内容の充実に努めます。

こども家庭課

### 3 共働き・共育ての推進

#### 現状と課題

- 本市の女性の就労状況では、20歳代後半以降の各年齢層とも平成22年より労働力率が上昇しており、結婚・出産・子育て期と考えられる女性も含めて、女性の就労が増えています<sup>31</sup>。仕事と子育てを両立する職場環境などが求められます。
- 令和6年のアンケート<sup>32</sup>における、「子育てを主に行っている人」は、就学前児童保護者では「父母ともに」が63.3%、「主に母親」が34.7%、小学生保護者では「父母ともに」が58.1%、「主に母親」が38.4%となっています。父母ともに子育てを担っている家庭は平成30年の調査時より増加していますが、母親が主に育児を担っている家庭が多い状況は続いています。

#### ワーク・ライフ・バランスの意識啓発・情報提供の実施

市民や企業に対し、ワーク・ライフ・バランスの意識啓発を行います。女性の管理職登用や従業員の子育て・介護支援などの先進的な取り組み事例を市ホームページで発信します。

#### 家庭を形成する意識の向上

#### 施策の方向

父親向けのミニブックの配付、男性の家事・育児・介護参画を促進する講座を開催します。同居家族にも妊娠・出産・育児に関して理解を深めてもらうために、意識啓発を行います。

#### 結婚・出産等による不利益の防止と子育てとの両立支援制度の普及啓発

男女雇用機会均等法、パートタイム労働法などの広報を行います。  
女性の結婚・出産などを理由とする不利な扱いなど、差別的慣行の撤廃を推進します。男女を問わない育児・介護休業制度などの普及や休暇を取りやすい職場環境づくりの啓発を行います。

31 「第三期唐津市子ども・子育て支援事業計画」 p14 (女性の就労状況、国勢調査)。

32 「第三期唐津市子ども・子育て支援事業計画」 p50 (子育てに関わっている人)。

## 具体的な取り組み

### 企業のワーク・ライフ・バランス向上のための取り組み促進に向けた支援

- 1
- 女性の管理職登用や従業員の子育て・介護支援などの先進的な取り組み事例を市ホームページで発信します。

男女共同参画室

### ワーク・ライフ・バランスの意識啓発・情報提供の実施

- 2
- 市民や企業に対し、ワーク・ライフ・バランスの意識啓発を行います。
  - 先進的取り組み事例の紹介や情報提供を行います。
  - ポスターやチラシ等の配布をはじめ、広く機会を捉え啓発を行います。

商工振興課／男女共同参画室

### 多様な働き方の推進

- 3
- 企業に多様な働き方の情報提供を行います。
  - 短時間勤務やフレックスタイム・テレワークなど多様な働き方の制度について情報提供を行います。

商工振興課／男女共同参画室

### 家庭と仕事の両立支援に向けた事業所等への啓発活動

- 4
- 家庭と仕事の両立支援ができるよう、事業所等への啓発活動を行います。

商工振興課／男女共同参画室

### 農林漁業関係者の労働環境の整備促進

- 5
- 農林漁業従事者の労働時間の適正化や定期的な休日取得など、職場環境の整備を助言・指導します。

農政課／農地林務課／水産課

### 家庭にかかわる意識の形成

- 6
- 男性の家事・育児・介護参画を促進する講座を開催します。
  - 家族のコミュニケーションを高める講座を開催します。

男女共同参画室／生涯学習文化財課

### 父親向けのミニブック（冊子）の配付

- 7
- 父親向けのミニブック（冊子）を母子健康手帳交付時に配付し、子育ての意識啓発を行います。

健康増進課

### 男女ともに妊娠、出産、産後の育児への理解を深めるための意識啓発

- 8
- 同居家族にも妊娠・出産・産後の育児に関して理解を深めてもらうために、意識啓発を行います。
  - 身体的に支援が必要な妊婦とパートナーを対象に妊娠届出時の面談や、訪問による指導を行い、妊娠期から協力してセルフケアに取り組めるよう啓発を行います。
  - セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康と権利）の周知を行います。

健康増進課

### 結婚・出産等による不利益の防止と子育てとの両立支援制度の普及啓発

- 9
- 男女雇用機会均等法、パートタイム労働法などの広報を行います。
  - 女性の結婚・出産などを理由とする不利な扱いなど、差別的慣行の撤廃を推進します。
  - 男女を問わない育児・介護休業制度などの普及や休暇を取りやすい職場環境づくりの啓発を行います。

男女共同参画室／商工振興課



## 4 ひとり親家庭への支援

### 現状と課題

○こども大綱では、「我が国のひとり親家庭の相対的貧困率がOECD加盟国の中でも非常に高い水準で推移してきた現状を直視し、ひとり親家庭の子育てを支え、高い就労率を経済的な自立の実現に結びつける。その際、仕事と子育てを一手に担わざるを得ないひとり親家庭は、いわゆる『時間の貧困』にも陥りやすく、親子で心穏やかに過ごす時間を持っていないことも看過してはならない。」とされています。相対的に貧困の状態にあるこどもの割合は11.5%となっています。また、ひとり親家庭世帯での相対的貧困率は44.5%と高くなっています<sup>33</sup>。

○本市のひとり親家庭の数は、母子世帯1,425世帯、父子世帯237世帯となっています（令和2年国勢調査）。

### 施策の方向

#### 経済支援

児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成、母子父子寡婦福祉資金貸付金等により経済的な生活の支援を行います。

#### 自立支援

ひとり親家庭の生活の安定のため、就労を支援し、またひとり親家庭のこどもの進学、就職等資金の貸付け等の支援を行います。

## 具体的な取り組み

### 児童扶養手当

- 母子家庭、父子家庭等の生活の安定と自立を促進するため、一定の所得を超えない児童の父母等に児童扶養手当を支給します。

こども家庭課

### ひとり親家庭等医療費助成

- 母子家庭、父子家庭および父母がいない児童等に対して、医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進を目指します。

こども家庭課

<sup>33</sup> 厚生労働省「令和3年（2021年）国民生活基礎調査」。

## 母子父子寡婦福祉資金貸付金（県事業）

- 3
- 母子家庭の母親、父子家庭の父親および寡婦の生活安定や扶養しているこどもの福祉増進のため、各種資金の貸付を行います。

こども家庭センター／佐賀県

## 母子家庭等高等職業訓練促進給付金事業

- 4
- 認定を受けた資格取得を目的とする養成機関において、6か月以上修業する母子家庭の母親および父子家庭の父親に対し、給付金を支給し生活負担の軽減を図ります。

こども家庭センター

## 母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業

- 5
- 認定を受けた職業能力の開発のための指定講座を受講した母子家庭の母親および父子家庭の父親に対し、給付金を支給し自立促進を図ります。

こども家庭センター

## 公営住宅におけるひとり親世帯への優遇措置

- 6
- 公営住宅は、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、その居住の安定を目的としています。
  - ひとり親世帯には優遇措置（抽選回数2回）を実施します。

建築住宅課

## 鉄道（JR）運賃の割引

- 7
- 児童扶養手当を受けているひとり親家庭等が、通勤等にJRを利用する場合は、定期乗車券の割引があります。
  - 制度周知を行い、適切に事業を実施します。

こども家庭課

## 母子・父子自立支援員

8

- 母子家庭の母親、父子家庭の父親および寡婦に対し、日常生活の悩みや就業等に関する相談・支援を行い、関係機関と連携し、自立の促進を図ります。

こども家庭センター

## 母子生活支援施設

9

- 18歳未満のこどもを養育している母子家庭の母親が、生活上の様々な事情により、こどもの養育が十分できない場合に、こどもと一緒に入居できる施設であり、生活相談や援助を進めながら自立を支援します。

こども家庭センター



## 5 地域力をいかしたこども・若者への支援

### 現状と課題

- 第三期唐津市子ども・子育て支援事業計画では、「・・・こども一人ひとりの幸せな育ちは市民全ての願い・・・地域全体でこどもと子育て家庭を応援していく決意を込め・・・」として、基本理念を「こどもみんなが すこやかに 幸せに育つまち 唐津」と設定しています。「地域力」は、唐津市の総合計画や地域福祉計画・地域福祉活動計画にも登場する、本市の強み、キーワードとなるものです。
- こども・若者アンケートの結果では、「現在住んでいる場所やコミュニティ、近所にある建物が自分の居場所になっているか」に対して、「そう思わない・どちらかといえばそう思わない」が24.8%となっています。地域を居場所と考える人が増え、そこから、唐津市に住み続けたいと思う人を増やすことが重要です。
- 唐津市こども・若者ヒアリング～からっっこ VOICE～の中でも、多世代交流や地域とのかかわり、生きがいのある明るい暮らしなどを求める意見があるなど、地域力をいかした活動の必要性が感じられます。

### 重層的支援体制の構築

制度の狭間で支援からこぼれ落ちるケースに対応するため、困りごと全体を受け止め、分野を超えて一体的に対応できる体制を整備し、誰ひとり取り残さない地域社会づくりを目指します。

### 施策の方向

#### 身近な地域における支え合い活動の推進

地域福祉活動の担い手の設置、ボランティア活動の参加促進、こども110番の家により、こどもをみんなで見守ります。

#### 地域コミュニティ等の活動に対する支援

地域における地域コミュニティ等の活動を支援し、市民との協働により、魅力あるまちづくりに取り組みます。

## 具体的な取り組み

### 重層的支援体制の構築

- 1 > 市民からの複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、分野を横断した包括的な支援体制づくりを進めます。

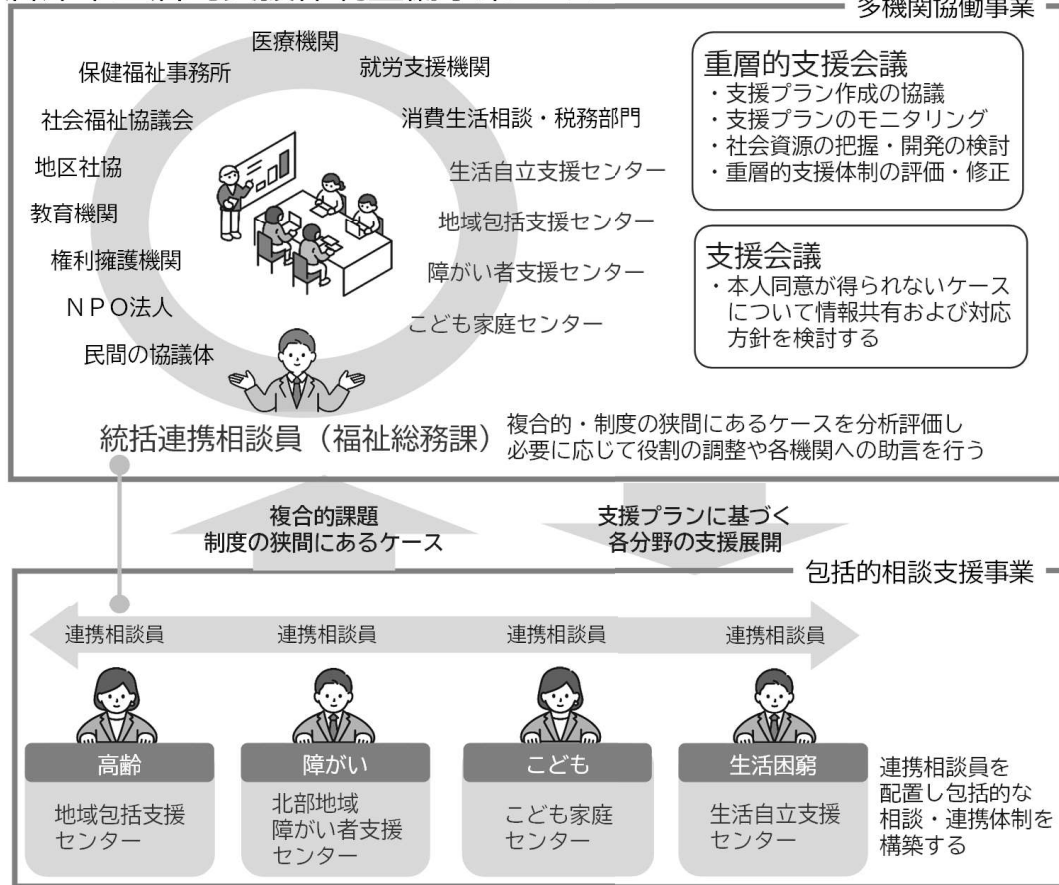
福祉総務課ほか

### 重層的支援体制

ヤングケアラー、ひきこもり、孤独・孤立など複数の課題が重なり合うケースや本人に自覚がない、困っていると言えない、制度を知らないなど、行政などが覚知していない潜在的なケース、制度の狭間で支援からこぼれ落ちるケースに対応するため、困りごと全体を受け止め、分野を超えて一体的に対応できる体制を整備します。

行政・保健・福祉・教育分野の各機関や、NPO法人・地域のネットワークなど様々な機関が連携し、必要な制度・支援につなぎ、伴走型支援・継続型支援を実施していくことで、誰ひとり取り残さない地域社会づくりを目指すものです。

### 唐津市重層的支援体制整備事業のイメージ



ふれあい活動	
2	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ お年寄りや専門知識を身につけた地域人材を活用し、ふれあい活動を実施します。</li></ul> <p style="text-align: right;">学校教育課</p>
身近な地域における支え合い活動の推進	
3	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 身近な地域における福祉の活動主体となる「民生委員・児童委員」「福祉員」に対し、行政と社会福祉協議会が連携して、その活動を支援します。</li><li>➤ 地域福祉活動の担い手となる人の活動について、研修や会議を通じて活性化を図ります。</li></ul> <p style="text-align: right;">福祉総務課／社会福祉協議会</p>
市民ボランティア活動の推進	
4	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ ボランティア活動への理解と参加・啓発のため、ニーズに応じた講座を実施し、ボランティアへの参加者を増やします。</li><li>➤ ボランティアの派遣要請の受付、マッチング機能の充実を図り、ボランティアが活発に活動できる環境をつくります。</li></ul> <p style="text-align: right;">福祉総務課／社会福祉協議会</p>
こども 110 番の家	
5	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ こども 110 番の家の設置により、地域全体における防犯体制づくりを行います。</li><li>➤ こどもが犯罪等に遭ったときの避難場所とし、犯罪被害発生の防止につなげます。</li></ul> <p style="text-align: right;">生涯学習文化財課</p>
地域資源の有効活用	
6	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 公民館、自治公民館等を家庭教育および地域教育の場として活用します。</li><li>➤ 地域活動の中心となる各公民館において実施している家庭教育事業および地域教育事業について周知します。</li></ul> <p style="text-align: right;">生涯学習文化財課</p>
がんばる地域応援事業補助金	
7	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 任意団体、自治会などの市民を構成員とする地域コミュニティ等の地域活動に対して、補助金による支援を行います。</li></ul> <p style="text-align: right;">地域政策課</p>





「からつっこ まんなかプラン」表紙作品募集 応募作品

作者のコメント

唐津にできる予定の九州最大級のスケボーパークをととても楽しみにしています。

唐津っ子が幸せで希望に満ちあふれた日々を過ごせますように。